

行政事業レビューシート (環境省)						
予算事業名	化学物質複合影響評価等調査費		事業開始年度	平成8年度	作成責任者	
担当部局庁	環境保健部		担当課室	環境安全課	早水 輝好	
会計区分	一般会計		上位政策	化学物質対策の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-		
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	<p>1. 複数媒体・複合影響に関する評価、検討 これまで、単独の化学物質について、ばく露した場合の健康影響についての研究が行われることが多かったが、複数の種類の化学物質に同時にばく露した場合の影響については、まだ知見が少ないため、化学物質の複合影響について検討・評価を行う。</p> <p>2. 環境中微量化学物質によるアレルギー等の複合影響評価事業 一部の環境化学物質について、アレルギー性喘息等を誘発・増悪させる可能性について専門家から指摘されているものの、不明な点も多く、これらの実態やメカニズム等の調査・研究を進める</p>					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>1. 複数媒体・複合影響に関する評価、検討 マウスに対し、単独での作用について既に明らかになっている複数の化学物質を投与し、その毒性を単一での投与と比較することにより、複合ばく露の影響の大きさや質の変化を検証する。</p> <p>2. 環境中微量化学物質によるアレルギー等の複合影響評価事業 環境中の微量な化学物質による健康影響について、国内外の文献及び諸外国や諸機関の報告書等の基礎調査を行い、情報の収集、取りまとめを行う。</p>					
実施状況	<p>1. 複数媒体・複合影響に関する評価、検討 平成19年度までは、各地域の河川水等を用いて、物質毎ではなく総体としての発がん性等についての基礎的調査を実施してきた。平成20年以降は、マウスに対するばく露実験を行い、生理学的、病理学的、トキシコゲノミクスの等の観点からデータの収集を行っている。</p> <p>2. 環境中微量化学物質によるアレルギー等の複合影響評価事業 化学物質ばく露によるアレルギー疾患やいわゆる化学物質過敏症等についての文献情報の調査を実施している。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	50	34	29	21	21
	執行額	44	33	34		
	執行率	88%	97%	117%		
	総事業費(執行ベース)	44	33	34		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	それぞれの事業において、調査研究の計画を策定する段階から担当官が積極的に関わり、調査研究の内容・精度や進捗状況について把握しながら進めている。				
	見直しの 余地	<p>化学物質の単体での影響については、ある程度科学的知見は集まり、リスク評価等も進められてきているところであるが、複合影響についての知見は、国際的にも非常に少ない。一方で、一部の化学物質の組み合わせでは、単体での作用とは異なる相互作用を示す場合あることは指摘されており、この課題についての知見を深めることは、国の環境行政によるリスク管理の必要性を判断するため重要である。</p> <p>特に、アレルギー等については、近年その症状を訴える人が増加し、化学物質との関連も指摘されており、その実態把握や機序等の解明に向けて当該事業を実施することは非常に重要である。</p> <p>なお、いずれの事業においても、有識者の知見を聴取し活用するとともに、業者選定に当たっては、一般競争入札を実施するなど、効果的・効率的な事業の執行に努めており、22年度予算については業務内容を見直し、予算の縮減を図ったところ。</p>				
予算   監視 の 所 効 率	<p>一部改善 (行政需要が大きい事業に注力する等しつつ、効率的かつ適正な事業実施に努めるべき。)</p>					
補 記						

環境省  
34百万円

「化学物質の複合ばく露試験」の企画立案  
「化学物質ばく露による健康影響に関する文献  
情報調査」の企画立案

【一般競争】

A. 日本バイオアッセイ  
27百万円

「化学物質の複合ばく露試験」の実施

【一般競争】

B. 日本エヌ・ユーエス(株)  
2百万円

「化学物質ばく露による健康影響に関  
する文献情報調査」の実施

【一般競争】

C. ジョリー・ロジャー(株)  
5百万円

化学物質の内分泌かく乱作用に関す  
る調査研究等に係る派遣

資金の流れ  
(資金の受け取  
り先が何を行っ  
ているかについ  
て補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.日本バイオアッセイ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	「化学物質の複合ばく露試験」の実施	27			
計		27	計		0
B.日本エヌ・ユー・エス(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	「化学物質ばく露による健康影響に関する文献情報調査」の実施	2			
計		2	計		0
C.ジョリー・ロジャー(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	化学物質の内分泌かく乱作用に関する調査研究等に係る派遣	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0